

理学研究科 地球惑星科学専攻 ガイア祭実行委員会 主催
京都大学11月祭研究室企画

ガイア祭 ~地球の「？」を「！」に~

11月祭研究室企画の中でも最大の展示規模を誇るイベント。地球惑星科学専攻の学部生・大学院生が室内実験や展示で地球科学の面白さ・楽しさをわかりやすく紹介します。京大生はもちろん、地学の知識のない方でも楽しめること間違いなし！皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

展示内容

雲生成

空高いところにあって近くで見ることができない雲を、ペットボトルを使って作ってみましょう！

回転水槽

低気圧や高気圧、ジェットなど、大気にみられる特徴を回転水槽を用いて再現します。

墨流し

日本の伝統美術、墨流しをご存知でしょうか？その技法を使い、「カルマン渦」という現象を記録してみましよう。

二重拡散対流

えのき茸が上下に伸びていくように見えるソルトフィンガー型二重拡散対流を再現します。

竜巻

日本各地でも大きな被害を出している竜巻。ここでは実験装置で竜巻を擬似的に発生させます。

Dagik

半球形デジタル地球儀Dagik(ダジック)。私達が暮らす地球の姿を宇宙に行った気分で見ながら見ることができます。

立体視

空から見た景色をあなたに。空中写真の立体視と地形判読による断層認定の展示を行っています。

地震計

知ってそうで知らない地震計の仕組みを、学生による手作り地震計を使ってお見せします！

断層

ニュースでも耳にする「断層」はどんなものかご存知ですか？断層ができる仕組みを実験で見ましよう！

火山観測体験

火口の温度や火山ガスの放出量を測定できる熱赤外カメラを使って、火山活動のモニタリングを体験してみましよう！

噴火実験

火山はどのようにして噴火するのでしょうか？ここではマグマに含まれる気体に注目して噴火の様子を見てみましよう！

同時開催 大地は語る展

@京都大学総合博物館
※噴火実験は博物館にて行っております。

日時：2015年11月
22・23日
(11月祭3日目・最終日)

場所：総合研究8号館3F NSホール

主催：理学研究科 地球惑星科学専攻 ガイア祭実行委員会

同時開催：「大地は語る展」@京都大学総合博物館（地質学鉱物学教室主催）

協力：京都大学 11月祭事務局

ガイア祭の詳細は Twitter
にて随時更新中！

→@GaiaFestivalPR

